

かぶと山小学校 と 海部小学校 5年生 29名

本校水田で手刈りによる稲刈りを体験!



～生産科学系列生が刈り取り指導～

10月1日(火)の午後、かぶと山小学校5年生20名と海部小学校5年生9名の合計29名が、本校の水田で手刈りによる稲刈りをおこないました。

この稲は、5月に両校の5年生児童と本校生産科学系列の2年生が汗しながら協力し、一緒に手植えで田植えをおこない、その後、生産科学系列の生徒が、溝切りや除草などの栽培管理を4ヶ月半おこなってきた「モチ米」です。

秋晴の中、長靴、手袋を着用し、稲刈りガマを手に持ち田んぼに入り、泥まみれになりながらも生産科学系列2年生のアドバイスを受けながら、慣れない手つきで1時間汗を流しました。

参加者全員がかりで5アールの水田のモチ米を刈り取り、コツコツと取り組むことで得られる達成感、秋の収穫の実りも全員で満喫することができました。

参加した小学生からは、『生まれて初めて持つ稲刈りガマを手にしたとき、とても不安だったけど、「ざくっ。」と稲の株が刈れたときは、今までに感じたことのない気持ちよさを感じて楽しかった。みんなで植えた稲の生長の速さにびっくりした。』といった感想があり、指導にあたった本校生も日頃の学習の成果を発揮することができ実り多い取組となりました。

